

# がまこおり 議会 だより

## ● 5月市議会臨時会・6月市議会定例会 ●

- 5月臨時会／議決された主な議案…………… 2～3
- 6月定例会／一般質問…ここが論点…… 4～7
- 6月定例会／議決された主な議案…………… 8～10
- 委員会通信…………… 11
- 議会日誌、9月定例会予定…………… 12

NO. 48  
2006 8/1



# 正副議長の選挙・各委員会の構成などを決定

5月臨時会  
議案

市議会5月臨時会は、5月11日、12日の2日間の会期で開きました。今議会では、大場久充議長、鈴木八重久副議長を選出し、各委員会の構成を決めました。また、議案10件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。その主な内容をお知らせします。

## 5月臨時会の日程

11日	本会議〔会期の決定、議案説明等〕 総務委員会 文教委員会
12日	本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決、監査委員の選任、正副議長の選挙、委員会委員の選任等〕 総務委員会 経済委員会 文教委員会 議会運営委員会

### 専決処分の承認

●非課税限度額の引下げ等  
(第47号議案)

地方税法の改正に伴い、個人市民税の均等割及び所得割の非課税限度額の引下げ、土地に係る固定資産税の負担調整措置(平成18年度から20年度まで適用)、住宅耐震改修に伴う減額措置の創設(平成18年度分から適用)等、市税条例の一部が改正されました。

### 条例の改正

●三位一体改革に伴う市税条例の一部改正  
(第52号議案)

国の三位一体改革により、

国民健康保険税条例の一部改正  
(第53号議案)

公的年金等控除の改正による国民健康保険税の負担増を緩和するため、平成19年度分の国民健康保険税に限り、軽減判定所得の算定基礎額から22万円(平成18年度は28万円)を、所得割の算定基礎額から7万円(平成18年度は13万円)を

所得税から個人住民税への税源移譲が行われます。所得割の税率は、これまで三段階であったものが、一律6%に改正されます。

また、所得税と住民税の人的控除額の差に基づく負担増を調整するための調整控除が創設されます。

### その他の議案

●監査委員の選任

委員土屋善且氏の辞任に伴い、後任委員として小林康宏氏を選任することに同意しました。

●物品の購入

モーターボート競走用モーター60基を4019万4000円で、ボート65隻を3625万3717円でヤマト発動機(株)から購入します。

区分	氏名 (◎委員長 ○副委員長)
議長	大場久充
副議長	鈴木八重久
監査委員	小林康宏
常任委員会	総務委員会 ◎松本昌成 ○来本健作 小林康宏 中野房子 柴田安彦 喚田孝博 齊藤泰一 鈴木八重久 波多野努
	経済委員会 ◎伊藤勝美 ○伴捷文 竹内政幸 小林武男 鈴木源六 鎌田篤司 莊田博己 竹内政住 坂部 傑
	文教委員会 ◎土屋善且 ○大向正義 大場久充 白井邦男 大竹利信 藤田勝司 山本和市 日恵野佳代
議会運営委員会	◎白井邦男 ○齊藤泰一 伴捷文 中野房子 柴田安彦 鎌田篤司 莊田博己 伊藤勝美
国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会	◎竹内政住 ○伊藤勝美 伴捷文 柴田安彦 大向正義 鈴木源六 鎌田篤司 齊藤泰一 鈴木八重久 坂部 傑

## 議長に大場久充氏

## 副議長に鈴木八重久氏を選任

議案審議の終了後、中野房子議長の辞職に伴い、議長

の死亡によるものです。次に、任期満了による各

市の事務の部門ごとにかれ、それぞれの部門に属

の死亡によるものです。次に、任期満了による各

の死亡によるものです。次に、任期満了による各

投票の結果、大場久充議員が第53代議長に当選しまし

常任委員と議会運営委員の選任を行い、それぞれ互選

常任委員と議会運営委員の選任を行い、それぞれ互選

常任委員と議会運営委員の選任を行い、それぞれ互選

常任委員と議会運営委員の選任を行い、それぞれ互選

続いて、白井邦男副議長

の辞職に伴い、副議長の選挙も行われ、投票の結果、鈴木八重久議員が第55代の副議長に当選しました。

その外に、蒲郡市幸田町衛生組合議会議員の補欠選

その外に、蒲郡市幸田町衛生組合議会議員の補欠選

その外に、蒲郡市幸田町衛生組合議会議員の補欠選

## 就任 ごあいさつ



副議長 鈴木八重久



議長 大場久充

日ごろから市政全般にわたり、市民の皆さまには温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、私どもは、5月臨時会におきまして、議長・副議長に選出されました。その重責を痛感するとともに、職務の遂行に全力を傾ける所存でございます。

長引く不況もようやく回復の兆しがみえ、明るいニュースも耳にするようになりました。しかし、その一方で高齢者や乳幼児への虐待・殺人などの凶悪事件も増え、社会への不安、不信感が高まっています。私たちの耳にも、現代社会の抱える不安を解消してほしいとの要望が今まで以上に聞こえてまいります。こうした要望に応えるためにも、市民が心豊かに安全安心に暮らせるまちづくりを強く願うものです。

そのために、市議会の果たす役割は、非常に重要であります。議決機関として市民の皆さまの意思を迅速に察知し、それを市政に確実に反映させていくこと、さらに、皆さまの代表として市政運営を厳しく見守り、これを皆さまにお伝えしていくことも重要な責務であると考えております。

私たちのまち蒲郡をいっそう住みよいまちにするために、尽力することを申し添え、就任のあいさつとさせていただきます。

挙が行われ、7名の議員が当選しました。

## 各委員会の内容は

### ●常任委員会

市の事務の部門ごとにかれ、それぞれの部門に属する事務の調査を行うとともに、議案、請願などの審査をします。

各委員会の主な担当事項は次のとおりです。

### ○総務委員会

行政の総合的な企画・調整。予算、財産、消防など。

監査委員、選挙管理委員会に関することなど。他の委員会に属さないことは総務委員会を担当します。

### ○経済委員会

観光、産業振興、道路、河川、公園、都市開発、上下水道、区画整理、競艇事業など。

### ○文教委員会

市民生活、健康、福祉、市民病院、教育など。

### ●議会運営委員会

議会運営を円滑に行うために置かれ、会派間の意見

調整と会議を能率的に進行させる役割を担う委員会です。

他の委員会が所管の議案等を審査するのに対し、議会運営全般にわたる事項を審査するのが特徴です。

### ●国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会

市街地の交通緩和と観光及び産業経済活動の活性化に期待される国道23号蒲郡バイパスの諸問題の調査研究と早期建設を図るために設置されています。

## 5月臨時会で審議された議案一覧

### ○専決処分の承認

- ④7 市税条例の一部改正
- ④8 消防団員等公務災害補償条例の一部改正
- ④9 国民健康保険税条例の一部改正
- ⑤0 蒲郡市営及び岡崎市営モーターボート競走施行に伴う場間場外発売事務の委託に関する協議
- ⑤1 みどり市営モーターボート競走施行に伴う場間場外発売事務の受託に関する協議

### ○条例の一部改正

- ⑤2 市税条例及び災害等の被害者に対する市税の減免に関する条例の一部改正
- ⑤3 国民健康保険税条例の一部改正

### ○同意

- ⑤4 固定資産評価員の選任
- ⑤6 監査委員の選任

### ○その他

- ⑤5 物品の購入(モーターボート競走用モーター及びボート)
- (○内の数字は議案番号。④7、⑤2、⑤6は賛成多数で、それ以外は全会一致で可決・承認されました。)

# 一般質問…ここが論点

## 6月定例会

6月定例会中、12日、13日、14日の3日間で、市政全般について14人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。詳しい内容をお知りになりたい方は、6月定例会会議録(9月上旬発行予定)を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システム(9月上旬掲載予定)をご覧ください。

日恵野佳代(日本共産党)

### 子育て支援について

#### 問

出生率低下に歯止めがかからない状況の中で、市の支援策で次の点について要求する。①東三河5市中最高の保育料であるので引き下げを求める。②民営化は違法とする判決が2件あるが、判決をどう受け止めるか。③出産までに20回程度の妊婦検診は、負担が大きいのので無料回数増加を求める。

#### 答

保育料の引き下げは、子育て世代の負担感が



元気なこどもたち

強まっていると認識しており、国や他都市の動向を見ながら、階層区分の見直し等の検討をしたい。違法判決は、早急な民営化により、引継ぎ不十分による混乱と判断しているので、1年かけて引継ぎを行う。妊婦検診の無料回数の増加要望については検討したい。

- その他の質問
- 1 教育基本法
  - 2 集中改革プラン

### 波多野 努(新政クラブ)

#### 幹線道路の諸問題

#### 問

早期償還可能なオレンジロードの無料化の前倒しに向けて県・道路公社に積極的な働きかけをすべきではないか。市街地の渋滞対策として、豊岡大塚線の早期完成を望むが、御津町との調整状況と県道昇格への見通しについて伺う。

#### 答

オレンジロードの有料期間は30年で平成28年までの予定だが、計画より

も交通量が多く黒字路線となっており、国道23号蒲郡バイパスの蒲郡インター完成時に無料化できるよう強く要望する。

豊岡大塚線は、今後多大な事業費が必要となるため、県道体系に組入れ、県道昇格が早期完成の最善策と判断しており、県と御津町には精力的な働きかけを行なっている。

- その他の質問
- 1 防火帯ビルの安全対策

### 松本昌成(公明党)

#### マタニティマークの活用について

#### 問

妊産婦が職場や交通機関等で保護や配慮が受けやすい環境づくりのため、国がマタニティマークのデザインを決めたが、市はこのマークをどのように活用するつもりか。

#### 答

妊産婦にとってやさしい環境づくりを推進するため、市民や事業所には



マタニティマーク

#### 発達障害者の支援体制について

広報、チラシ、ホームページ等で周知していきたい。啓発グッズは、事業推進に効果的なものの選定及び配布について検討したい。

#### 問

平成17年度より発達障害者支援法が施行され1年以上経過しているが、本市の支援体制の整備と取り組み状況について伺う。

#### 答

市福祉課が中心となり関係部局で「連絡会議」を設置しており、一貫性のある相互連携のできる支援体制づくりに努めていく。

### 喚田孝博(新政クラブ)

#### 多文化共生社会のあり方について



**問** 市内在住外国人は5年で倍増している。多文化共生社会のあり方についてどう考えるか。また、具現化するためにどのような施策が考えられるか。

**答** 外国人と市民がともに安全で安心して暮らせるまちづくりを目指したい。今後は団塊世代を活用した人材バンク制度や外国人ネットワーク制度の確立などを考えている。

**問** ポジティブリスト(残留農薬基準適合一覽)制度新たに導入された制度の周知はどのようか。

**答** 農家には農協広報紙への掲載、講習会の開催を通じ普及を図っている。非農家には販売店に薬物散布の注意ポスターの掲示をお願いしていく。

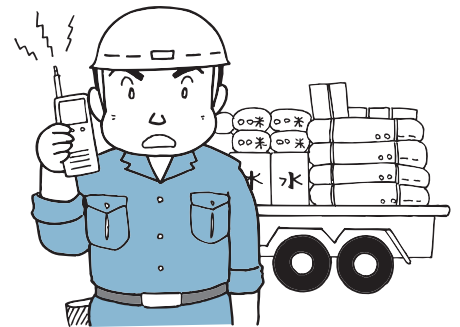
その他の質問  
1 鉄道高架と側道整備

**伊藤勝美(公明党)**

**防災対策の拡充について**

**問** 災害伝言ダイヤル171を保護者と保育園、小中学校間の安否確認に活用してはどうか。また、市のホームページに独自の災害用伝言板を導入する考えはあるか。

**答** 災害伝言ダイヤルは災害時の安否確認として非常に有効な手段であり、今後は体験利用のPRに努め、非常時にすぐ活用できるようにしていきたい。また安否確認には複数の手段を用意しておくのが望ましく、独自の伝言板システムの研究もしていきたい。



**問** 避難所施設に災害時にトイレとして使えるように、事前に自然還元排水溝を整備してはどうか。

**答** 自然還元排水溝の設置にはいくつかの問題があると思うが、教育委員会とも協議をしていく。

その他の質問  
1 青色防犯灯の導入

**伴 捷文(市政クラブ)**

**職員提案制度の活用を**

**問** 市の事務事業改善に職員提案制度を今以上に活用すべきと思うがどうか。

**答** 16年度52件提案で6件の採用、17年度39件の提案で6件の採用があり、旅費日当の廃止、公用車の集中管理など効果をあげている。褒賞金アップなど制度の見直しを検討していく。

**市の健康長寿対策は**

**問** 高齢化が進む中で、市は健康長寿対策をどのように考えているか。また商工会議所が立ち上げた「癒しとアンチエイジングの郷」プランにどのように呼応しているか。

**答** 若々しく元気な高齢者づくりを目的に、健康意識の啓発、地域保健サ-



ビスの充実などを総合的に推進していく。介護予防事業を継続的に推進することもひとつのアンチエイジングであると考えている。

**鎌田篤司(新政クラブ)**

**地域活動奨励交付金の大幅な削減について**

**問** 地域活動の大切な原資である地域活動奨励交付金の大幅削減に対してどのように対応するのか。

**答** 今年度から市行政連絡調整事務委託料の見直しを始めた。総合的に検討して、本来あるべき委託料の姿を探っていく。

**市町村合併について今後の考え方は**

**問** 周辺の町が豊川市との合併を目指しているようだが、蒲郡市は合併についてどのような考えをもっているか伺う。

**答** 周辺市町の動向を見守りつつ、最も大切な市民の皆様の意向を考え、対応していきたい。国の施策

も順次変わってくるので、現段階では今後十年とは断言できないが、当分は現状のまままでよいと考えている。「東三河市」となる時ははもろ手を挙げて参画したいと考えている。

庄田博己(未来の会)

蒲郡市のコンプライアンス(法令遵守)について

**問** 蒲郡市民病院の看護師薬品持ち出し事件について、事件の経過、今後の体制づくりについて伺う。

**答**

事件の発生した手術部では、手書き伝票によ



市民病院

り薬品の請求が行われていたため、使用量を正確に把握できない状況であった。また、院内職員による盗難対策をしてこなかったことについては、組織管理上の責任もあると考える。棚卸し検査は実施しているのだが、各部署に払い出された薬品はチェックの対象外であった。

今後は新しいシステムを導入して、不正請求をなくし抜本的な対策としたい。導入するまでは、麻薬、毒薬と同様な厳重管理を実施する。

- その他の質問
- 1 学校教育現場の諸課題(学力格差・指導力不足等)

柴田安彦(日本共産党)

蒲郡海洋開発株と市の関係について

**問** 総務省から「第三セクターに関する指針」が出されている。この「指針」のチャートによれば、蒲郡

ラグーナ蒲郡



海洋開発株は、「深刻な経営難の状況にあり、経営の観点からは事業の存廃を含めた検討が必要」と診断される。減損会計導入後、195億円の債務超過となるのは、固定資産の収益性と会社自体の体力がなく、投資するには極めて危険ということである。事業計画も明らかでないので出資は止めるべきではないか。

**答**

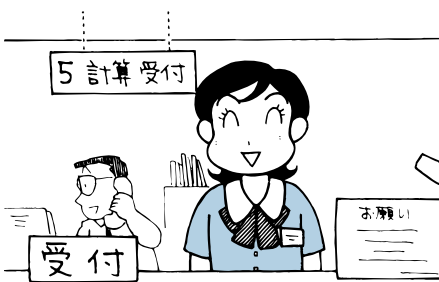
総務省の「指針」では、単なる赤字補てんを目的とした公的支援はすべきではないとされている。今回は総合的に判断し、減損会計導入に伴う債務解消のために公的支援を行う。

ラグーナ蒲郡は、地域経済への波及効果、雇用問題など、蒲郡にはなくてはならない大きな存在であるとの観点から会社存続を第一に、今回の増資案となった。

来本健作(未来の会)

行政窓口におけるサービス向上策について

**問** 全国各地で導入が進んでいる市民課窓口で、他の各種窓口サービスも同時に取り扱うことのできるいわゆる窓口ワンストップサービス、窓口総合化について、当市の現状と今後の取り組みについて伺う。また、市民のわからない



ことを教えるなどの市政コンシェルジュ(窓口案内係)導入の考えはないか。

**答**

総合窓口については、繁忙期におけるお客さまの待ち時間の増大等の問題から導入を見送った。窓口業務については、常に改善に努め、ご不便をおかけしないよう対処したい。

市政コンシェルジュについては、職員がカウンターの外に出て声をかけさせていただくなど、必要に応じて対応をしていきたい。

- その他の質問
- 1 産業観光への取り組みについて

藤田勝司(市政クラブ)

企業誘致と産業支援を

**問** 市の発展のためには企業の発展は欠かせないが、企業誘致と工業用地の確保をどのように進めていくのか。

**答**

企業誘致のため、県内の多くの優良企業へ出

向き、蒲郡と蒲郡港の優位性を説明している。

工業用地の確保は、民成地区の早期造成を考えている。現在、工事は8割強の進捗状況で7月には完了見込みである。民成地区以外にも、民間の未利用地、遊休地等の把握に努めていきたい。

**問** 産業支援奨励金制度が4月からスタートしたが、現状と将来見通しはどのようなか。

**答** 6月2日までの申請状況は、製造業9件、不動産業9件、旅館業2件等の計24件である。今後、制度が適用できるか審査する。将来見通しは把握し難いが、本制度の周知に努めていきたい。

**大向正義(未来の会)**

**休日急病診療所委託事業について**

**問** 平成15年度の休日急病診療所運営委託費は5420万円であるが、内部告発資料によると、実際にかった費用は3270万



休日急病診療所のある保健医療センター

円である。2150万円はどこに行ったのか。医師の人件費は実際よりも、市は多く支払っている。看護師も1日3名(診療日の前後日にも準備等のため更に1名ずつ)で契約しているが、実際は平均1.4名であり、400万円余分に支払っている。薬代も、実際は360万円だが、700万円も余分に支払っている。これらは契約違反ではないのか。

**答** 医師会の資料かどうか確かめていく。医師会の資料なら、内容の説明を求め、是正していく。



蒲郡競艇場

その他の質問  
1 職員の有給休息時間廃止と勤務見直し

**鈴木源六(新政クラブ)**

**競艇事業の更なる改善を**

**問** ボート会計から一般会計への繰出金を増やすため、更なる体質改善をすべきではないか。

**答** 岡崎市交付金の見直し、正規職員と従業員の削減、自動販売機の導入、ファンバス、場内外の警備、清掃の見直し、広告宣伝費の削減、サービス部門の委

託など全ての業務の見直しを進めている。18年度の繰出金は6億円の予算を計上しているが、予算以上の繰出を目指して努力していく。

**消防署南交差点の立体交差の考えは**

**問** 消防署南の王子中村線と国道247号中央バイパス(建設中)の交差点

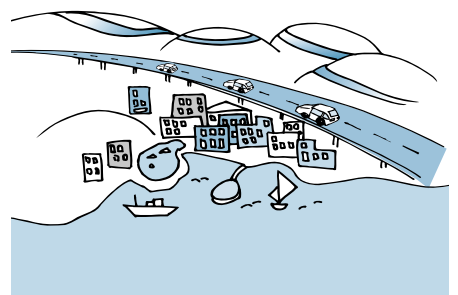
は、土地の起伏があり変形交差点になる。地元には利便の悪い交差点になるので立体交差にしてはどうか。立体交差にすると多額な費用がかかる。現在は平面交差の考えである。

**竹内政住(市政クラブ)**

**国道247号中央バイパスの早期完成を**

**問** 国道247号の今後の計画は。完成後の安全対策はどうか。

**答** 平成18年度から天桂院山のトンネル工事に着手する予定である。開通は、オレンジロードから坂本線827mの区間は早くして19



年度、全線は22年度を目標としている。歩行者や自転車等の安全対策は施工者である県に充分配慮してもらうように要望する。

**新消防庁舎について**

**問** 新消防庁舎の工事の概要は。周辺住民への配慮をどう考えているか。

**答** 19年度に敷地の造成、基本計画等に取りかかり、20年度から21年度にかけて建設工事を予定している。周辺への配慮は、緊急車両出動時の事故防止に努める。サイレンも夜間等においては可能な限り切替装置を用いるなど配慮したい。

# 蒲郡海洋開発株式会社への 財産の出資

## 6月定例会 議案

6月市議会定例会は、6月12日から21日までの10日間の会期で開きました。議案11件、請願2件、意見書1件を審議しました。財産の出資など主な内容をお知らせします。

### ■ 6月定例会の日程

12日	本会議〔会期の決定、諸般の報告、議案説明、一般質問など〕
13日	本会議〔一般質問〕
14日	本会議〔一般質問〕
15日	総務委員会
16日	経済委員会
19日	文教委員会
21日	本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決など〕

● 指定管理者制度を40施設に拡大 (第58号議案)

地方自治法の改正により、公の施設の管理について、従来の管理委託制度が廃止され、民間の株式会社等にも管理委託することのできる「指定管理者制度」が創設されました。これに伴い、本市では平成18年4月1日から21施設を管理委託しています。

今回の、条例改正で19の施設を更に追加し、40施設に指定管理者制度を導入することになりました。

19施設の指定管理者については、8月の中旬までに募集を行い、8月下旬から9月にかけて候補者の選定

条例の制定・改正

### ■ 指定管理者制度を導入する施設 (19施設)

竹島園地	春日浦公園
西浦園地	蒲郡市民体育センター
竹島駐車場	三谷グラウンド
塩柄駐車場	形原テニスコート
形原温泉駐車場	明柄グラウンド
とよおか湖公園	犬口グラウンド
中央公園	南明柄グラウンド
若宮公園	浜町テニスコート
北浜公園	金平テニスコート
双太山公園	

○ 総務委員会での主な質疑

問 どの費用が削減される

答 を行います。その後、議会の承認を受け、19年4月から指定管理者制度に移行する予定です。

と指定管理者として妥当であると判断するのか。

答 維持管理に係る部分、特に人件費に当たる部分だ



● 消防団員退職報償金を引き上げ (第59号議案)

正副分団長、部長及び班長(勤続年数10年以上25年未満の団員に限る。)の退職報償金が、それぞれ2000円引き上げられました。

● 福祉医療費助成に住所要件の特例 (第60号議案)

福祉医療費の助成を受けるためには市内に住所を有する必要があるますが、次のとおり、特例が設けられました。

① 市外の病院等に入院等をしたことにより、市外に住所を変更した者は、引き続き医療費の助成を行います。

② 市内の病院等に入院等をしたことにより、市内に住

と想っています。

問 今年度21施設に指定管理者制度を導入した際に、手続きに問題はなかったか。

答 特に問題もなくスムーズに移行できたが、一部に反省点もあり、今後の参考にしていきたいと考えています。



## 6 月定例会で審議された議案の一覧

### ○条例の制定・改正

- ⑤7 市職員の公益法人等への派遣等に関する条例の一部改正
- ⑤8 公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例の一部改正
- ⑤9 消防団員退職報償金支給条例の一部改正
- ⑥0 病院等に入院、入所又は入居した者の医療費助成の特例の実施に伴う関係条例の整備に関する条例の制定
- ⑥7 職員定数条例等の一部改正

### ○補正予算

- ⑥5 平成 18 年度一般会計補正予算(第 1 号)
- ⑥6 平成 18 年度下水道事業特別会計補正予算(第 1 号)

### ○その他

- ⑥1 住民訴訟に係る応訴費用の負担
- ⑥2 住民訴訟に係る応訴費用の負担
- ⑥3 市道の路線認定、廃止及び変更
- ⑥4 財産の出資

(○内の数字は議案番号。⑤8、⑥1、⑥2、⑥4、⑥5 は賛成多数で、それ以外は全会一致で可決されました。)

## 陳 情

### ○住民の暮らしを守り、安全・安心の公共サービス拡充を求める陳情

提出者 愛知県労働組合総連合  
議長 羽根 克明 氏 ほか 2 団体  
審査結果 不採択

### ○最低賃金の引き上げ、公契約における賃金・労働条件の改善及び均等待遇実現に関する陳情

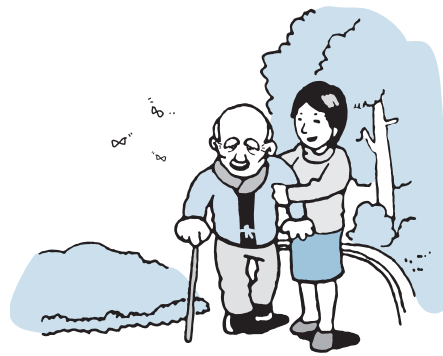
提出者 愛知県労働組合総連合  
議長 羽根 克明 氏 ほか 2 団体  
審査結果 不採択

### ○憲法を生かし、住民の暮らしを守る行政推進を求める陳情

提出者 愛知県労働組合総連合  
議長 羽根 克明 氏 ほか 2 団体  
審査結果 不採択

### ○蒲郡海洋開発株式会社への出資の中止を求める陳情

提出者 村田 幸至  
審査結果 不採択



所を変更した者は、医療費の助成を行いません。  
なお、この特例は、福祉施設を多く持つ市町村の負

担増を軽減するために設けられたもので、県内の市町村が一斉に行いました。  
**○文教委員会での主な質疑**  
**問** どちらの自治体が医療費を助成するのか判断が困難なとき、自治体間での話し合いのルールはあるのか。  
**答** 福祉医療制度は愛知県全体の制度であり、県と市がそれぞれ 2 分の 1 ずつ負担をしています。  
判断が困難なことが仮に起きた場合は、県の補助金要綱の指針等に基づいて調整することになるかどうかとします。

## 請 願

### ①小泉首相に靖国参拝の中止を求める意見書提出についての請願書

提出者 平和を求める愛知宗教者の集い  
石川 勇吉 氏 ほか 1 名  
審査結果 不採択

### ②上限金利を引き下げ等により、消費者・中小零細事業者等の健全な生活を守り、多重債務問題を根絶するため、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める請願書

提出者 愛知県弁護士会  
会長 山田 靖典 氏  
審査結果 採択  
(○内の数字は、請願番号)

## 意見書

### ①多重債務を未然に防止し消費者保護を図るため、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣、内閣府特命担当大臣  
(○内の数字は意見書案番号。全会一致で可決されました。)

## その他の議案

### ● 海洋開発(株)に財産を出資 (第64号、第65号議案)

ラグーナ蒲郡(蒲郡海洋開発(株))に市は海陽多目的広場約5.9haのうち約4.5ha(評価額18億1200万円)の土地を出資することになりました。

また、同社に19年度から27年までの9年間で、9億円を限度に出資できるように予算計上しました。既に3月議会で可決された本年度分の1億円も含めると10億円になります。

これらは、平成18年度決算から減損会計の適用が同社にも義務づけられ、固定資産価値が163億円低下し、資本の増強を行うため、株式の25%を保有する市も出資を行うものです。



### ■ 6月定例会で議決された平成18年度補正予算(千円)

会計名	補正の主な理由	補正額	歳入・歳出 予算の総額
一般会計 (第1号)	浜町福祉センターのトイレ改修等(5,000千円)	205,900	23,808,900
	竹島園地の整備等(62,900千円)		
	油井踏切閉鎖に伴う市道竹谷元町浜家1号線築造費(113,300千円)		
	学校諸活動支援事業(1,900千円)など		
下水道事業 特別会計 (第1号)	高金利対策として昭和57年度債、利率7.4%、未償還元金104,400千円の公共下水道事業債の借替。(償還利子削減額は約14,000千円)	104,400	2,748,800

## 本会議のインターネット録画放映

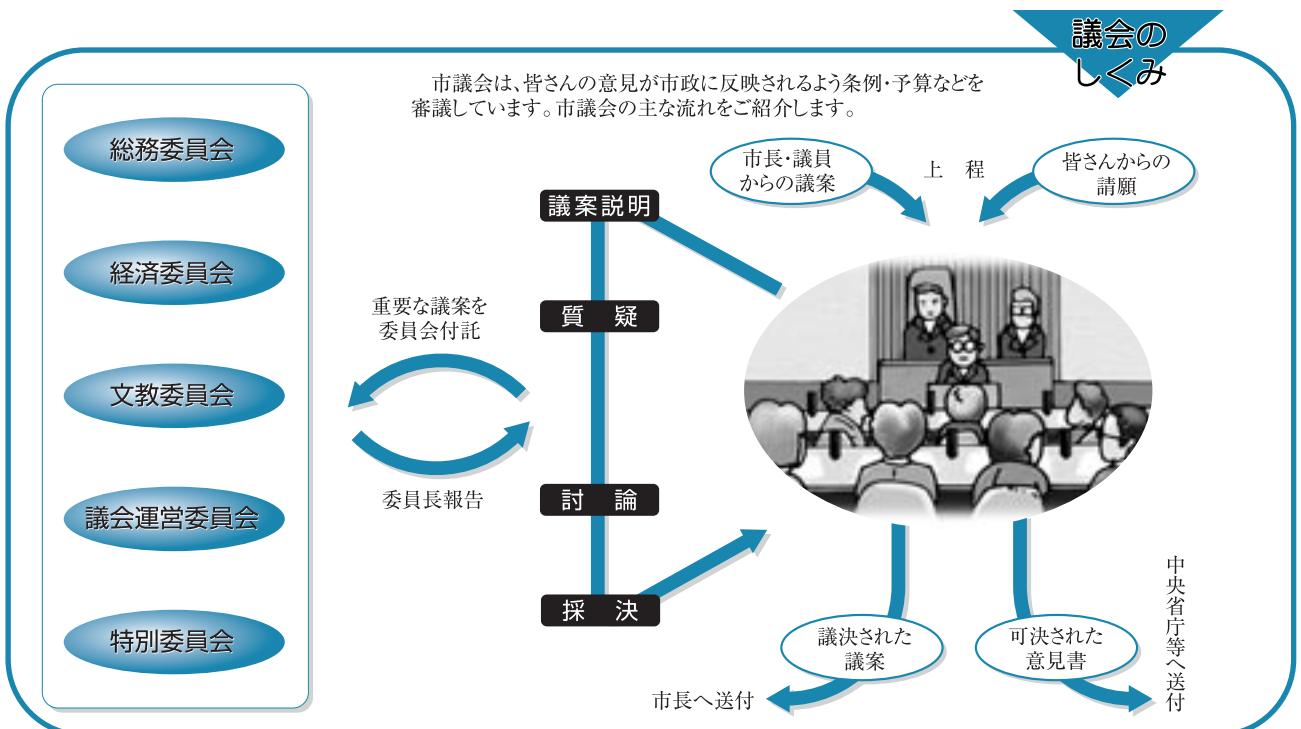
9月議会から一般質問の録画放映をインターネットで会議後1週間以内に行う予定です。

市議会のトップページからリンクできますので、ぜひご覧ください。



## 議会のしくみ

市議会は、皆さんの意見が市政に反映されるよう条例・予算などを審議しています。市議会の主な流れをご紹介します。



# 委員会通信

## 三常任委員会 管内視察を行う

総務、経済、文教の三常任委員会は、それぞれ5月下旬に委員会を開き、関係部署の事務概要の説明を受けるとともに、管内視察を行いました。

総務委員会は5月22日に開き、消防本部、三谷町財

産区内の旧ふきぬき跡地、情報ネットワークセンター、浜町の企業進出予定地、西浦町財産区地内(サーキット場予定地)、西浦町大山地区の急傾斜地を視察しました。

経済委員会は5月25日に開き、西浦配水池築造予定地、相楽町民成工業用地、国道247号中央バイパス第4、第5工区、駅南土地

## 他市町村議会からの視察一覧

- 《1月》
- 13日 山口県山口市／観光事業
- 《2月》
- 6日 埼玉県春日部市／情報ネットワークセンター
- 7日 埼玉県三郷市／ごみ減量化
- 12日 東京都武蔵村山市／ユトリーナ蒲郡
- 23日 三重県尾鷲市／ラグーナ蒲郡
- 《3月》
- 1日 新潟県長岡市／保育園民営化計画
- 29日 静岡県沼津市／鉄道高架事業
- 《4月》
- 26日 山形県東根市／不審者情報メール配信サービス
- 《5月》
- 17日 千葉県習志野市／アオサ対策
- 《6月》
- 26日 群馬県下仁田町／あじさい園地
- 27日 岡山県倉敷市／ラグーナ蒲郡
- 《7月》
- 5日 広島県廿日市市／情報ネットワークセンター



中央バイパス建設予定地を視察する経済委員



救出訓練の説明を受ける総務委員

区画整理事業、蒲郡競艇場を視察しました。

文教委員会は5月31日に開き、市民会館(指定管理者制度)、学校給食センター、浜町福祉センター、形原中学校(体育館アスベスト



形原中学校にてアスベスト除去を視察する文教委員

ト除去工事)、五井眺海園、市民病院を視察しました。

## 蒲郡市医師会への 委託事業の報告

6月19日と28日に開かれた文教委員会において、医師会への委託事業について報告がありました。

市は、休日急病診療所事業の委託料の精算を行っていなかつたこと、精算の根拠となるスタッフの人数等の実態を把握してこなかつたことを報告しました。

市は、次の5項目を医師会に申し入れていきます。

- ① 内部告発資料と言われている文書が医師会のもので

あるかの確認。② 報道されていることが事実かの確認。③ 医療スタッフの勤務実態のわかる書類の提出。④ 人間ドック運営委託事業の経費のわかる書類の提出。⑤ 休日急病診療所及びび人間ドック事業の委託事業の精算を行う。

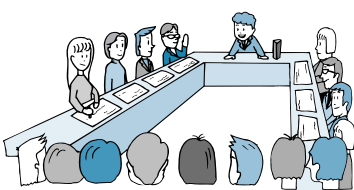
なお、28日の文教委員会において、①の資料の一部は医師会のスタッフが作成した資料であることが確認されました。

○ 文教委員会での主な質問  
問 精算は何年前まで遡れるのか。

答 弁護士に相談したいと思えます。

問 この問題の今後のスケジュールは。

答 9月の文教委員会で最終報告ができればと思えます。



### 議員表彰 6氏が受賞

柴田安彦議員が20年以上、竹内政幸議員、小林康宏議員、中野房子議員、鈴木源六議員、日恵野佳代議員が15年以上市議会議員として市政の発展に尽くされた功績により、全国市議会議長会会長と東海市議会議長会会長から表彰されました。

### 9月定例会の 開会日・日程は

9月市議会定例会は、9月11日(月)から開かれる予定です。詳しい日程は、9月5日(火)に開かれる予定の議会運営委員会で決まりますので、それ以後に議会事務局へお問い合わせください。

本会議の傍聴を希望される方は、会議当日、市役所7階の議会事務局で手続きをしてください。

また、本会議の日程と一般質問の内容は、市役所のロビーや市議会ホームページでもお知らせします。



5月臨時議会では、議会三役と各常任委員会人事及び一般議案が慎重に審議されました。その中で、議会選出の監査委員の選出については、賛否の質疑・討論が行われましたが、議案のとおり可決され選出されました。

6月議会では、14名の一般質問を通して各種の提案とラグーナへの増資、国保や医師会の問題が提起され、傍聴席には数社のテレビカメラや多くの市民が駆けつけ、従来の議会風景とは少し雰囲気は違っていました。

また、9月議会よりインターネット録画中継を開始するにあたり、議会事務局がテスト録画を実施し、編集の訓練にあたりました。市民の皆様には9月議会を楽しみにしていただきたいと思います。

#### [議会だより編集委員]

- ◎伊藤 勝美 ○伴 捷文 中野 房子
- 柴田 安彦 白井 邦男 鎌田 篤司
- 斉藤 泰一 荘田 博己

(◎は委員長、○は副委員長)



私たちが、編集委員です。

## 議会日誌

4月18日から7月20日

#### 4月

24日 議会運営委員会理事会

#### 5月

1日 議会運営委員会理事会

2日 5月臨時会招集告示

9日 議会運営委員会

議員親睦会理事会

議会運営委員会理事会

11日～12日 5月臨時会

12日 議会運営委員会

議員親睦会総会

15日 正副委員長会議

議会運営委員会理事会

22日 総務委員会管内視察

25日 経済委員会管内視察

26日 全員協議会

30日 議会運営委員会理事会

31日 文教委員会管内視察

#### 6月

1日 6月定例会招集告示

提出議案説明会

国道23号蒲郡バイパス

建設特別委員会

6日 議会運営委員会

12日～21日 6月定例会

15日 議会運営委員会理事会

19日 議会運営委員会

21日 議会だより編集委員会

27日 国道23号蒲郡バイパス

建設特別委員会現地視察

28日 文教委員会

#### 7月

4日～5日

議会運営委員会行政視察

7日 議会だより編集委員会

11日～13日

経済委員会行政視察

12日～14日

文教委員会行政視察

18日～20日

総務委員会行政視察



## 議場放映モニター

市議会では、議会の様子を放映するためのモニターを1階ロビーに設置し、本会議開催中の議場の様子を生中継しています。

モニターによる放映は、次回9月定例会でも引き続き行いますので、市役所に寄られた際にはぜひご覧ください。

